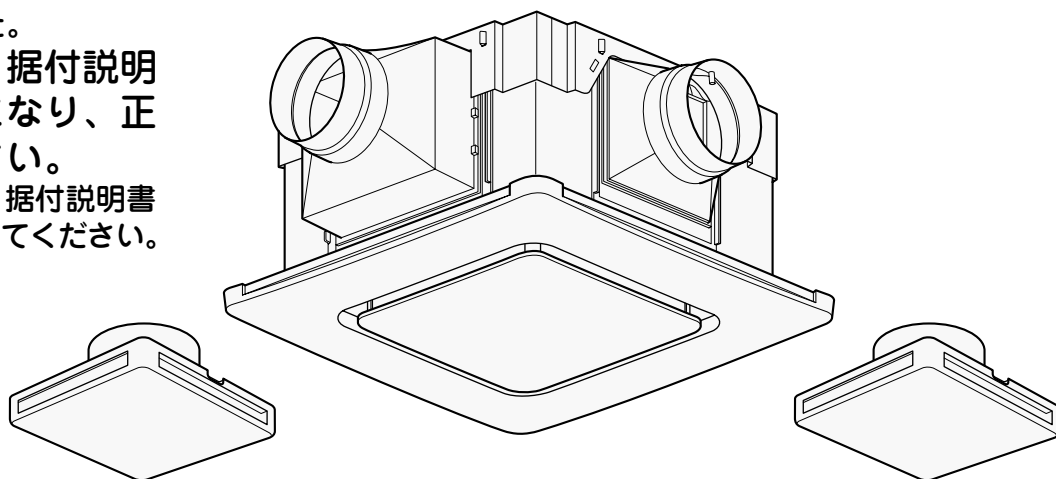


日立 ダクト用 換気扇 DS-18BK形

常時換気・浴室・トイレ・
洗面所用(3室用)

このたびは日立ダクト用換気扇をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書・据付説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、据付説明書とともに大切に保管してください。



もくじ



	ページ
安全上のご注意	2
各部のなまえ	3
使用前のお願い	4
使いかた	4
お手入れのしかた	8
故障かなと思ったら	10
アフターサービス	10
仕様	12

安全上のご注意




ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。









■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負うことが想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例

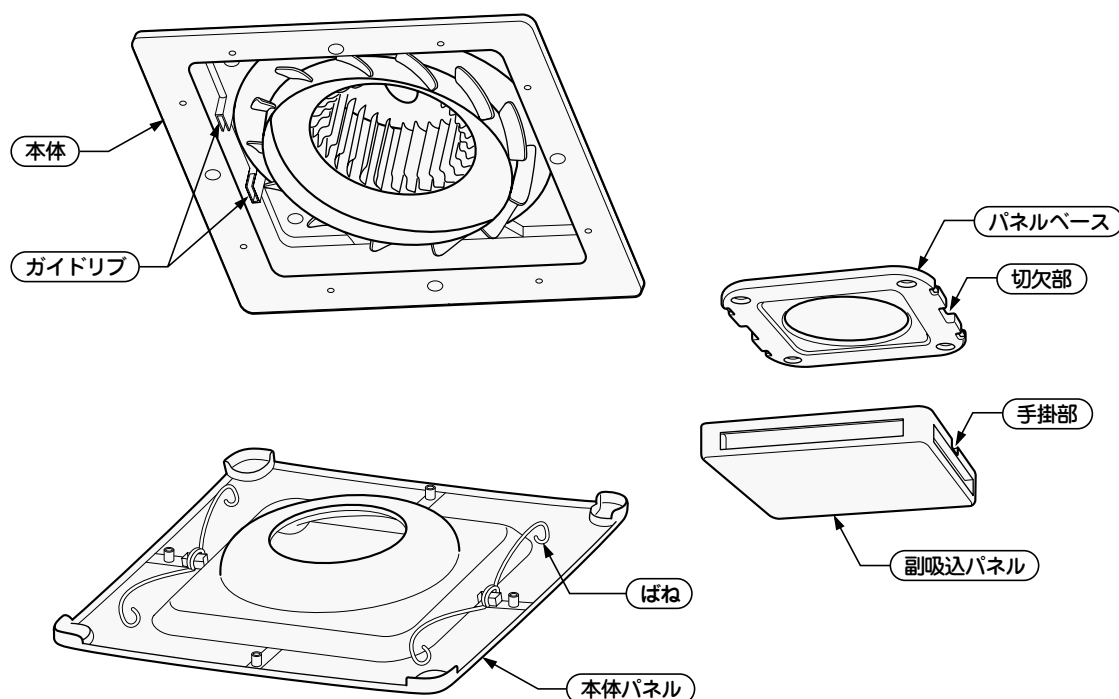
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

 警告	
 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない <ul style="list-style-type: none">● 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。	 水につけたり、水をかけたりしない <ul style="list-style-type: none">● ショート・感電の恐れがあります。
 ガス漏れの恐れがある場合は、換気扇を使用しない <ul style="list-style-type: none">● 爆発・引火の恐れがあります。	 お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る <ul style="list-style-type: none">● 感電やけがをすることがあります。
 内釜式風呂を設置した浴室では使用しない <ul style="list-style-type: none">● 排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこすことがあります。	 本体、コントロールスイッチに直接水やお湯、かび取り剤などをかけない <ul style="list-style-type: none">● ショート・感電の原因になります。
 交流100V以外では使用しない <ul style="list-style-type: none">● 火災・感電の原因となります。	

⚠ 注 意

<p>⊘ 本体に異常な振動が発生した場合 使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体・部品の落下によりけがをする恐れがあります。 	<p>⊘ 運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● けがの恐れがあります。
<p>❗ お手入れの際は、厚手の手袋を着用する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 板金の切口、本体の突起および角などでけがをする恐れがあります。 	<p>❗ パネルの取り付けは確実にを行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 落下によりけがをする恐れがあります。
<p>❗ 長期間使わない場合は、安全のため分電盤のブレーカーを切る</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ホコリがたまって発熱や発火などの恐れがあります。 	<p>❗ お手入れの際は足元が不安定な台に乗らない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 転倒などによりけがの恐れがあります。
<p>❗ 電気工事は必ず電気工事店に依頼する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 間違った電気工事は感電の恐れがあります。 	

各部のなまえ



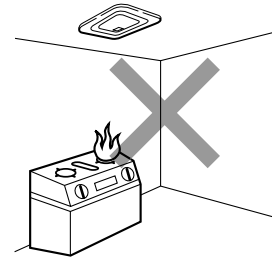
使用前のお願い

取り付けのご確認

この換気扇は浴室、トイレ、洗面所用の換気扇です。取り付け場所についてご確認ください。

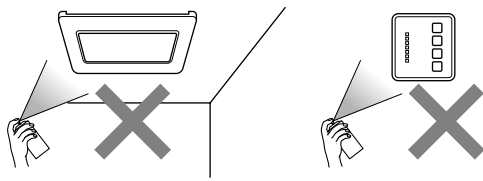
ガス湯沸器の近くや台所のレンジの上など周囲温度が40℃を超える場所には取り付けしていないこと。

- 換気扇を取り付けた天井には、点検口があること。
- 空気取入口が換気扇と反対側の位置に設けてあること。



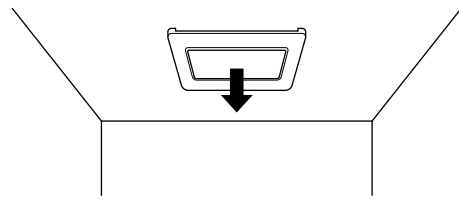
■使用時には次のことをしないでください。

スプレー(殺虫剤・整髪用・掃除用)を直接かけない



パネル、コントロールスイッチが変質、破損する原因になります。

パネルの下に物を置かない

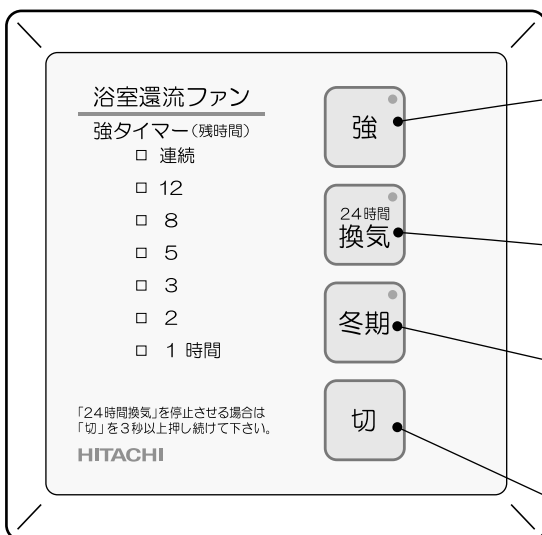


風の吹出口・吸込口がふさがれたり、パネルのお手入れができなくなります。

使いかた

この換気扇は風量一定制御機能付きで、過不足のない換気が実現できます。

換気扇の操作は、浴室の外に設置されたシステム部材のコントロールスイッチ(VP-BKSW)を使用してください。



コントロールスイッチ
(システム部材:VP-BKSW)

強運転 → 6

衣類乾燥や浴室乾燥で換気量を多くするときに使用します。
ボタンを押すごとにタイマー時間が切り替わります。

24時間換気運転 → 5

24時間連続して換気します。

冬期運転 → 5

冬期など、換気量を少なくしたいときに使用します。

切

1回押すと、「強」「冬期」運転を停止し、「24時間換気」運転に切り替わります。
3秒以上押し続けると、いずれの運転時でも運転が停止します。

ご注意

- 「強」「24時間換気」「冬期」いずれの運転も、浴室と洗面所とトイレを同時に換気します。
- 冬期など湯気の量が多いときには、パネルから水滴が落ちる場合がありますが、異常ではありません。


お願い

- 入浴時以外は浴槽のふたをしてください。




使いかた(続き)

24時間換気運転


① 24時間換気運転の開始


 ボタンを押します。

ボタン右上のランプが点灯し、24時間換気運転が開始されます。

※「冬期」または「強」運転中に  ボタンを押すと、 または  ボタンの右上のランプが消灯します。

② 24時間換気運転の停止

 ボタンを3秒以上押し続けます。

 ボタンの右上のランプが消灯し、24時間換気運転が停止(換気扇が停止)します。

お願い


- お手入れや、点検時および長期不在時以外は24時間換気を停止しないでください。

ご注意


- トイレスイッチと連動させている場合は、トイレスイッチによる強運転(→7)を参照してください。

冬期運転 24時間換気運転よりも少ない換気量で運転します。

① 冬期運転の開始



 ボタンを押します。

ボタン右上のランプが点灯し、冬期運転が開始されます。

※「24時間換気」または「強」運転中に  ボタンを押すと、 または  ボタンの右上のランプが消灯します。

② 冬期運転の停止

 ボタンを押します。

 ボタンの右上のランプが消灯し、 ボタンの右上のランプが点灯して、24時間換気運転が開始されます。

ご注意

- トイレスイッチと連動させている場合は、トイレスイッチによる強運転(→7)を参照してください。

使いかた(続き)

強運転 24時間換気運転よりも多い換気量で運転します。

① 強運転の開始

強 ボタンを押します。

ボタン右上のランプが点灯し、強運転が開始されます。(連続運転)

●タイマー機能

強 ボタンを1回押すごとに、タイマー時間の設定を変更できます。

「強タイマー(残時間)」ランプ

→ **強** 連続 → **強** 12 → **強** 8 → **強** 5 → **強** 3 → **強** 2 → **強** 1 時間

●設定手順

① タイマー設定したい時間に合わせて、**強** ボタンを押すのをやめます。

② 5秒後にランプが点滅から点灯に変わり、タイマー運転が開始されます。

※「24時間換気」または「冬期」運転中に **強** ボタンを押すと、**24時間換気** または **冬期** ボタンの右上のランプが消灯します。

<強タイマー残時間表示について>

「強タイマー(残時間)」ランプは、時間の経過とともに、点灯位置が変わります。

(例) タイマーを12時間で設定した場合、残時間8時間となると **強** 12 から **強** 8 へと点灯位置が変わります。

以降、**強** 5 → **強** 3 → …と、点灯位置が変わり、残時間を表示します。

② 強運転の停止

切 ボタンを押します。

強 ボタン右上のランプが消灯(「強タイマー(残時間)」ランプも消灯)し、**24時間換気** ボタンの右上のランプが点灯して、24時間換気運転が開始されます。

※タイマー運転の場合、**切** ボタンを押さなくても、タイマーで設定した時間が経過すると、自動で24時間換気運転に切り替わります。
(「冬期」運転から「強」運転に切り替えた場合は、「冬期」運転に戻ります。)

<タイマー時間のメモリーについて>

強運転のタイマー時間は、前回設定した時間が記憶されます。

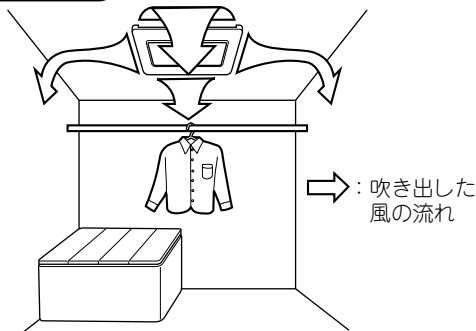
●初めて使用される場合は、初期設定の「連続」になっています。

ご注意

●トイレスイッチと連動させている場合は、トイレスイッチによる強運転(→ 7)を参照してください。

強運転は衣類乾燥や浴室乾燥に効果があります。

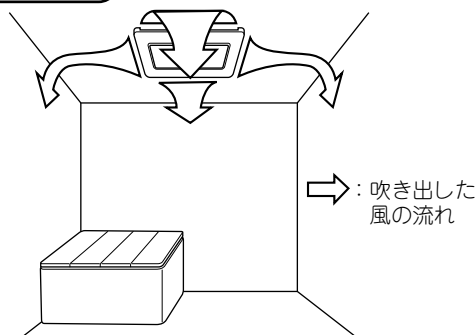
衣類乾燥



浴室の天井面に沿ってパネル全周より洗面所の乾いた空気を吹き出すため、一般の排気だけの換気扇よりも乾燥効果があります。

※衣類の種類、脱水状態、干しかた、浴室の広さ、気温、湿度、運転時間によって、乾き具合が異なります。
※乾燥していても、衣類の温度が低く、乾いていないと感じる場合があります。

浴室乾燥



浴室の天井面に沿ってパネル全周より洗面所の乾いた空気を吹き出すため、一般の排気だけの換気扇よりも早く浴室内の天井面、壁面を乾かします。

※浴室の広さ、気温、湿度、運転時間によって、乾き具合が異なります。

トイレスイッチによる強運転

トイレに換気扇を強運転させる外部スイッチを設けている場合

① 強運転の開始

トイレスイッチ(トイレ外部スイッチ)をONにします。

コントロールスイッチの **強** ボタンの右上のランプが点滅し、強運転が開始されます。

ご注意

- スイッチはゆっくり確実に押してください。自動的にOFFするスイッチの場合、瞬間的に押すと自動OFFするまでの時間が短くなることがあります。
- コントロールスイッチ側で「24時間換気」または「冬期」運転中でも、トイレスイッチ側が優先され「強」運転に切り替わります。
(浴室と洗面所とトイレの換気は連動しているので、浴室と洗面所も「強」に切り替わります。)
- コントロールスイッチ側で「強」運転中にトイレスイッチをONにしても運転は切り替わりません。
- トイレスイッチがONしているときは、コントロールスイッチ側で「24時間換気」および「冬期」運転に切り替えられません。
- コントロールスイッチ側で運転停止時、トイレスイッチをONしても運転しません。

② 強運転の停止

トイレスイッチをOFFにします。

コントロールスイッチの **強** ボタンの右上のランプが消灯し、強運転が停止します。

※換気扇はトイレスイッチをONにする前の運転に戻ります。

ご注意

- トイレスイッチをONにする前の運転が「強」運転の場合は、トイレスイッチをOFFにしても運転は切り替わりません。(**強** ボタンの右上のランプが点滅から点灯に切り替わります。)
- トイレスイッチをONして「強」運転時に、コントロールスイッチ側で **切** ボタンを3秒以上押し続けると運転が停止します。

お手入れのしかた

⚠ 警告



お手入れの際は、必ず分電盤のブレーカーを切る

- 感電やけがをすることがあります。



本体、コントロールスイッチに直接水やお湯、かび取り剤などをかけない

- ショート・感電の恐れがあります。



水につけたり、水をかけたりしない

- ショート・感電の恐れがあります。

⚠ 注意



パネルの取り付けは確実にを行う

- 落下によりけがをすることがあります。



お手入れの際は、厚手の手袋を着用する

- 板金の切口、本体の突起および角などでけがをすることがあります。



お手入れの際は、足元が不安定な台に乗らない

- 転倒によるけがの原因になります。

ご注意

- パネル以外は外さないでください。

落下によりけがをすることがあります。振動や騒音の原因になります。

- 板金部品などの切り口や本体の突起・角などでけがをしないよう、厚手の手袋を使用してください。

- モーターなどの電気部品に水をかけないようにしてください。

故障や感電の恐れがあります。

- アルカリ性洗剤・弱アルカリ性洗剤・酸性洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・灯油・みがき粉・金属タワシ・研磨剤入りタワシ・亀の子タワシなどは使用しないでください。

パネルなどのプラスチックが変形・変色します。

- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

- 60℃以上の熱湯は使用しないでください。

プラスチックの部品が変形します。

- パネル取り付けの際は、確実に固定してください。

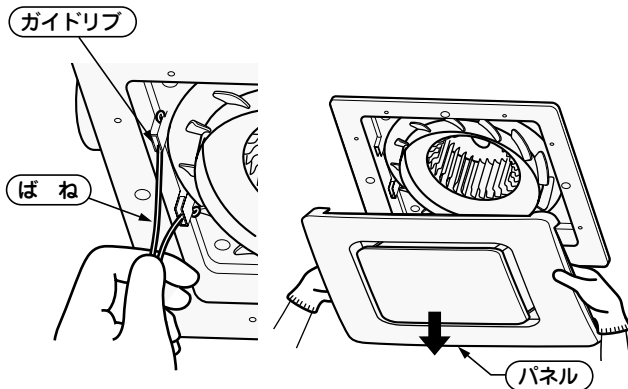
パネルの落下によりけがをすることがあります。

お手入れのしかた(続き)

1 パネルを外します

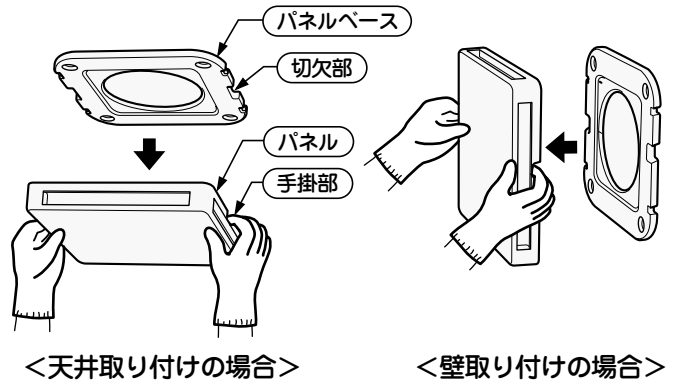
本体パネル

- パネルを両手で少し下げ、ばねをせばめて本体内部のガイドリブから外します。



副吸込パネル(2ヶ所)

- 副吸込パネルの両側の手掛部を持って引き、パネルベースより外します。



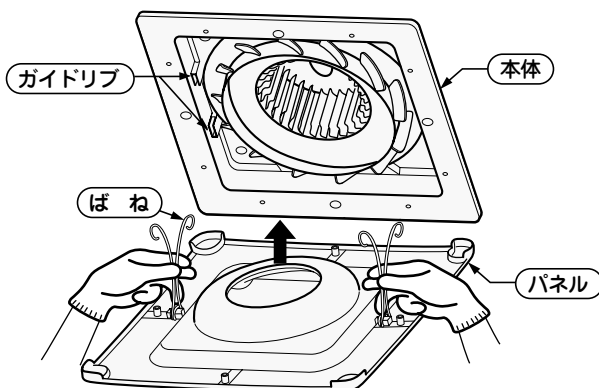
2 汚れを取ります

- パネルの汚れは、ぬるま湯に浸した布をかたくしぼって拭いてください。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。

3 パネルを取り付けます

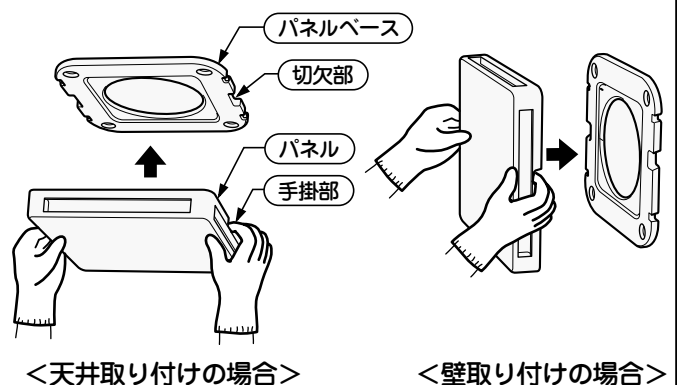
本体パネル

- パネルには2つのばねが付いています。まず、片方のばねをつかみ、ばねをせばめ、本体のガイドリブに差し込んで離します。次に、他方のばねを同様の手順で差し込み、軽くパネルを押し上げます。



副吸込パネル(2ヶ所)

- パネルの手掛部をパネルベースの切欠部に合わせて押し込み取り付けます。



ご注意

- 本体パネル、副吸込パネルは確実に固定してください。
- 本体パネル、副吸込パネルが確実に固定されていないと落下によりけがをする恐れがあります。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください。

症状	点検するところ
スイッチを入れても運転しない	● 停電またはブレーカーが切れていませんか。
コントロールスイッチのボタンを押していないのに、強運転に切り替わる、または、戻らない	● トイレスイッチをONにしていませんか。 ● トイレスイッチをOFFにしてください。
運転音が切り替わる	● 風量一定制御機能により、風量を制御し、自動でモーターの運転を切り替えているため、異常ではありません。

アフターサービス(必ずお読みください)

補修用性能部品の保有期間

換気扇の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」(→ 11)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

出張修理

上記に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品名	換気扇
形名	
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
+	
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検



★長年ご使用の換気扇の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スwitchを入れても時々羽根が回転しないことがある。
- 回転が遅い。または回転が不規則である。(排気が弱い)
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常がある。



ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

アフターサービス(続き)

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

修理に関するご相談はエコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00~19:00 (月~土)、9:00~17:30 (日・祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談はお客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00~17:30 (月~土)、9:00~17:00 (日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

日立家電品の長期使用についてのご相談は、日立長期使用家電品相談窓口へ

TEL 0120-1454-58

(受付時間) 9:00~17:30(月~金)

土、日、祝日および、年末年始は休ませていただきます。携帯電話、PHSからもご利用できます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介します。
- お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきます。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。



【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります

【設計上の標準使用期間】15年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

■標準使用条件

日本工業規格 JIS C 9921-2による

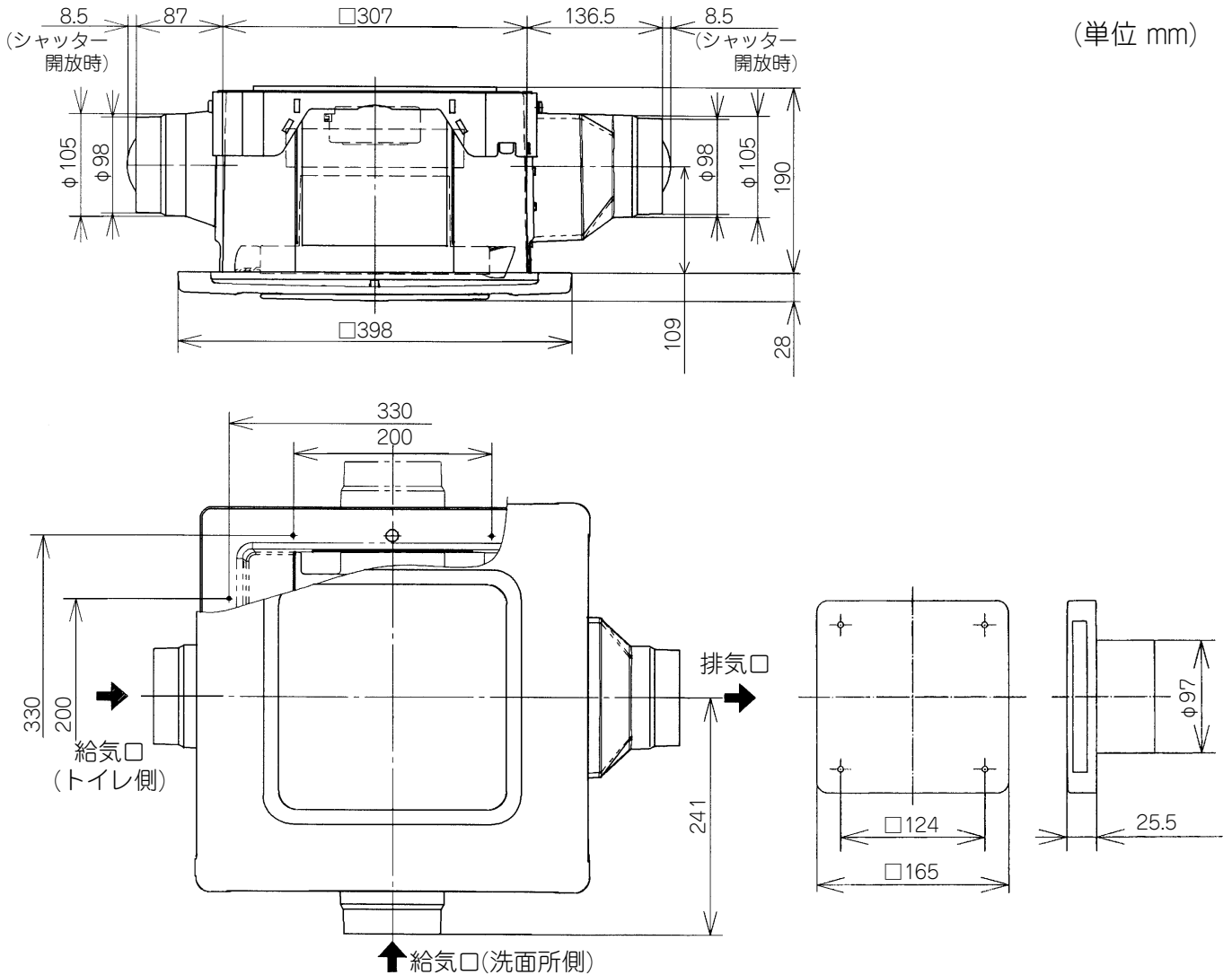
環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz 又は / 及び 60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	製品の据付説明書による
負荷条件		定格負荷(換気量)	製品の取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 ^{a)}	
		台所 2 410 時間	
		居室 2 193 時間	
		トイレ 2 614 時間	
		浴室 1 671 時間	
注記 温度20℃、湿度65%は、JIS C 9603の試験状態を参考としている。			
注 ^{a)} 常時換気(24時間連続換気)のものは、8 760 時間/年とする。			

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。



(単位 mm)

形名	DS-18BK	
電源	100V 50-60Hz	
消費電力(W)	強	8.5
	24時間換気	4.2~6.6
風量(m ³ /h)	冬期	4.0~5.3
	強	160
質量(kg)	24時間換気	85~140
	冬期	80~112
質量(kg)	4.8	

※消費電力は静圧0Pa時の値

お客様メモ

後日のために記入しておいでください。
サービスを依頼される時、お役に立ちます。

購入店名 電話 () -
ご購入年月日 平成 年 月 日

日立アプライアンス株式会社

株式会社 日立産機システム

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3番地AKSビル
電話(03)4345-6000(代)